

# やまゆり通信

## 11月



令和5年11月1日

先日、県へき地教育研究大会(曾爾村・御杖村)に参加し、曾爾村小中学校の取組を拝見しました。地域とのつながり、ふるさと学習を大切にされ、9年間を通してふるさとについて学び、ふるさとへの誇りと強い思いを育む取組が行われています。また表現力を育む活動として、スピーチ集会に取り組み、児童生徒が自らの考えや思いを他学年の前で発表する様子を参観しました。いろいろな方法を用いて、聴く側も考えたスピーチは、とてもわかりやすく、発表者の思いがよく伝わってきました。授業でもコミュニケーション能力を育む機会として、ICT機器を有効に活用し、子どもたちが主体的に、また仲間や人々と交流しているいろいろな考え方や思いに触れ、深い学びが実現されていました。来年度、県へき地教育研究大会が下北山村・上北山村を会場に開催されます。本校でも授業等を公開し、子どもたちの活動を参観していただく予定です。「小さいからできないではなく、小さいからこそできる」ことを発信していければと考えております。

霜月(11月)に入り、朝夕は冬を思わせる寒さに身を震わせていますが、いよいよ秋本番を迎えました。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋、いずれにおいても楽しみやすい季節ですね。今は野球の日本シリーズが盛り上がり、先日まではラグビーのワールドカップ、またメジャーの大谷選手の活躍にも一喜一憂するなど、スポーツは選手はもちろん、見る側の人にも楽しむことができ、エネルギーをもらえるのがすばらしいですね。スポーツにはどうしても勝ち負けが occurs。夏の高校野球の決勝戦で準優勝となつた仙台育英高校の須江監督の「グッドルーザー(よき敗者)であれ。」という言葉が思い出されました。負けを潔く受け入れ、対戦相手やともに戦った仲間に敬意を払い、また応援してくださった人々に感謝の気持ちをもつことの大切さを表しています。「負けた時にこそその人の心持(価値)が現れる」という意味もあります。仙台育英の選手たちは表彰式で相手校の選手にずっと拍手を送り続けていました。須江監督はその姿を見て誇らしく思ったそうです。監督の日頃の教えを体現できる選手たちはすばらしいと感じました。私たちも日頃から思った通りの結果にならないことやうまくいかないことがたくさんあります。結果だけにこだわらず、うまくいかなかったときにそれを潔く受け入れ、一緒にがんばった仲間やまわりの人々に感謝の気持ちを忘れず、次にしっかりとつなげていきたいです。ラグビーの試合終了を表す「ノーサイド(敵味方なし)」も私の好きな言葉です。スポーツを通して学ぶことはたくさんありますね。



## 11月行事予定

- 1日(水) 奈良県教育の日  
教育週間(～7日) 職員会議  
9年学力診断テスト
- 3日(金) 文化の日 登校日
- 4日(土) ふれあい祭・長寿と健康の集い
- 6日(月) 振替休日
- 7日(火) 振替休日
- 8日(水) 校内安全点検
- 10日(金) スクールカウンセラー来校
- 11日(土) 県卓球新人大会(香芝市体育施設)  
村文化展(～13日)
- 14日(火) 研究授業(体育科)
- 16日(木) マラソン試走
- 17日(金) スクールソーシャルワーカー来校
- 18日(土) 郡連合PTA研修大会(黒滝村)
- 20日(月) 期末テスト1週間前(後期)
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 諸費集金
- 27日(月) 期末テスト・後期課程(～29日)  
3限後給食
- 29日(水) 職員会議  
～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～
- 12月1日(金) 創立記念日

### マラソン大会

12月9日(土)にマラソン大会を開催します。今回も一般ランナーの方々の参加も受け付けますので、ご参加のほどお願いします。詳細は後日連絡いたします。